



「東稲ニュース」発行に際して

会長 高橋 勳

東久留米稲門会は、年1回機関紙「社の西北」を発行し、年4回「東稲通信」(はがき通信)を発行しています。特に、「東稲通信」は、安宅初代会長が自ら命名して、当会設立の年の平成7年(1995)7月1日に第1号を発行して以来、自ら執筆、編集し続けて、今年で足掛け7年、22号まで続いた通信です。ここに、安宅前会長の長年の労にたいして感謝いたします。

「東稲通信」をどのような形で続けるかと幹事会で論議しました。11月には当会のホームページの開設を予定しております。それに合わせて<稲門会ニュース>を発行すれば、両者一体となって、相互に関連しあつて、情報を発信し、ホームページの更改も常時できることとなります。更に、部会の数も増えてきましたので、それらの活動を箇々に連絡するより、ニュース紙面で随時お知らせすれば、会員全員が部会活動の状況を知ることが出来ます。またポストマン制度を廃止させました。これを機に「東稲通信」を装いも新たに、名称も「東稲ニュース」と改め、9月より隔月に発行することになりました。比護副会長が編集長の任に当たります。

「東稲ニュース」は会と会員、会員と会員との情報の広場となればと思っています。会からのお知らせ、行事の連絡、各部会の行事予定や活動報告、会員皆様の近況、まわりで起こった出来事、大学に関する最新の情報等々の記事を掲載いたします。また10月より当会主催の雑学講座も開講いたします。講座内容の要約記事を発表するのも大事な役目となります。なお一層充実した紙面とするためには、皆様からの情報が何よりも大切です。随筆、旅行記、趣味、スポーツ、文化活動、何でも結構です。投稿をお待ちしています。

「東稲ニュース」を継続し、より良くするためにも、皆様からのご協力が欠かせません。会員皆様の暖かいご支援を宜しくお願い致します。

会からのお知らせ (年内開催行事他)

事務局長 帆角 信美

*納涼会を開催します

9月8日(土)午後6時から成美会館1階のギャラリーで開きます。会費は4000円で立食パーティですが、全員が座れるように椅子を並べます。また、カラオケ舞台も用意します。暑気払いに奮ってご参加下さい。

*ホームページを開設します

会計監事の松崎さんを中心に、東久留米稲門会のホームページ開設の準備を進めています。11月3日、文化の日に産声を上げる予定です。(別掲参照)

*雑学塾を開講します

雑談で大いに結構、建前抜きの本音で一般市民が講師を務める雑学セミナーが全国的に広がりを見せています。こんなところにヒントを得て、当稲門会も主に会員の方を講師に招き、皆様が気楽に参加して気楽に話を聞き、気楽に質問できる「雑学塾」を開講する運びとなりました。ご家族や近隣の方々を誘って参加して下さい。

記念すべき第1回の講座は当会顧問の坂本信太郎名誉教授にお願いして、10月7日(日)午後3時より商工会館3Fホールにて開催します。演題は「川柳から見る江戸の商人」です。先生

は当会俳句部でも活躍されていますが、理工系の同先生がどんな川柳で江戸の商人を語るか楽しみです。

2回目は12月2日(日)を予定しています。それ以降も原則として2ヶ月に1回のペースで開く予定です。開催日時、場所、講師、演題などが決まり次第その都度本紙、ホームページなどでお知らせします。

なお現在雑学塾の講師を募集しています。仕事の世界、文化活動の世界、体育活動の世界、趣味の世界、得難い体験談など何でも結構です。自薦、他薦気軽に事務局にお申し出戴ければ幸いです。但し講演料は無料です。

***幹事会** 10月7日(日)、12月2日(日)それぞれ午後1時半から開催します。

第23回三多摩稲門連合大会・懇親会

期日：10月13日(土)午後4時より

場所：早大ガーデンハウスにて

会費：7,000円

毎年恒例の三多摩稲門連合大会・懇親会が開かれます。奥島総長を囲んで杯を酌み交わし歓談の一時を過ごして下さい。パーティを盛り上げるバンドも入ります。どなたでも出席出来ますので、奮ってご参加下さい。

なお、本年度は東久留米、東村山、清瀬の3稲門会が本大会の主管幹事となっています。是非成功させたいと思っています。ご協力よろしくお願い致します。

参加される方は、事務局 帆角 電話75-5897 までご連絡下さい。

- ***商議員会** 本年度第2回早大商議員会は11月17日(土)大学で開催されます。安宅前会長、高橋会長、太田顧問、帆角事務局長の4人が出席します。
- ***代議員会** 本年度第2回早大代議員会が10月5日(金)大学で開催されます。当会選出の代議員、比護/帆角両副会長、安次峰/山岡両幹事の4人が出席予定です。
- ***稲門祭・校友大会実行委員会** 10月21日(日)に開催される同祭・大会に備え、実行委員会が組織され、当会よりは帆角事務局長、安次峰幹事の2人を委員に選出。既に2回の委員会もたれているが、第三回目が10月18日(木)に開催されます。

ポストマン制度を導入しました

郵便代など通信費の削減を図って、平成13年度会員名簿配布からポストマン制度を採用しました。ポストマンに任命された皆様には文字通りご足労をおかけしますが、宜しくお願い致します。ポストマンの名前(敬称略)と担当地域は次の通りです。

1区	井坂 宏	氷川台	棚野 愛子	上野原、金山の一部
	安次峰 暁	大門町、金山の一部		
2区	高橋 勤	新川町、浅間町	松崎 博	本町
3区	森田 隆	中央町、南沢の一部	佐々木洋一	前沢
4区	帆角 信美	下里、野火止、幸町	竹山 信保	小山町
		八幡町、柳窪(6区)		
5区	高橋 哲男	南沢の一部		
6区	西村 亨	滝山の一部	比護喜一郎	弥生台、滝山の一部

ホームページ立上げのお知らせ

製作責任者 松崎 博 監事

当稲門会ではホームページを11月3日、文化の日に立ち上げるべく準備を進めております。ホームページは世界中に張り巡らされた通信網に接続した無数のサーバ内にあり、その通信網に接続したパソコンから特定のアドレスを指定することにより所望するページを何時でも何処からでも閲覧することが出来るものです。従って東久留米稲門会のホームページを世界中の人々が閲覧することも出来るわけです。その閲覧の為のアドレスは次号の本紙上でお知らせする予定であります。今回「東稲ニュース」が発刊されましたが、ホームページは、その電子版とでも言うべき性格のもので、相互に補完しあうものです。

東久留米稲門会のホームページは、

- 会員間の疎通を図り連帯感を強化する
- 当会を広く外部に紹介しその交流を図る
- 高齢化社会における地域コミュニティの充実を図る
- 地域社会に貢献する

IT*化時代への積極的な対応を図る (Information Technology)

の一助となるカラフルで魅力的なホームページを目標にしております。



早稲田大学125周年記念事業募金について

西暦2007年に創立125周年を迎えます。これに合わせて現在、記念事業募金を展開しています。本年度の会員皆様の募金の現況をご報告致します。

本募金事業への当会の協力として最低寄付限度を設定し、現行の年会費3,000円を今年度より7年間に限って2,000円値上げし、この増額分を毎年大学に寄付致します。

本年度の本会寄付金合計額は平成13年8月20日現在296,000円です。募金最終金額は11月までには大学に寄付する予定です。

なお、この「2,000円の寄付」はあくまで本会として設定した最低寄付限度であります。皆様には直接大学より募金のお願いが来ていると思います。本会とは別に直接大学の募金にご協力をお願い致します。

同好会便り

書道部会

部会長 武藤 豊

(書道部会の活動) 書道部会が発足して三年半が経過しました。現在、26名の部員が、毎月1回第二日曜日に中央公民館で練習をしています。書の基本、永字八法の「永」の八画の運筆法をスタートに、楷書、行書の基本、そして実用仮名、実用漢字と幅広く書に親しみながら、和気藹々を楽しんでいます。昨年の八月は、「白馬にて合宿」し、練習の成果をお互いに批評し会って楽しい一時を過ごしました。

(今後の活動方針) 今年の最大の目的は12月に作品展をすることです。内容は今迄に勉強した楷書の白楽天の詩「送春」(五言絶句)と行書の李白の詩「江上吟」(七言絶句)を臨書して発表する予定です。併せて日頃培った腕を発揮して、各自の個性を活かした創作品の展示を計画しております。月例会では従来の基本練習を大切にしながらも新たに古典に挑戦して書の奥の深さを勉強したく思っています。今年も山中湖畔で合宿をしてより親睦を深めて行く所存です。又中国

書道の旅も考えています。

俳句部会

部会長 橋 正治

年8回(原則1.5ヶ月に一回)日曜日の昼下がりに句会を催しています。うち一、二回は吟行を行うごとにしています。現在会員は18名。年会費1,500円。句会の終わりに次回の兼題が出され、当日席題一題が出されます。出席会員は兼題2句、席題1句を投句し出席会員の選句にかけます。(句会当日出席できない会員は、兼題2句を投句。)

前回の句会は、7月22日(日)中央公民館集学学習室で、13名が参加して開かれました。兼題は夏季雑詠二句、席題は「水中花」または「暑し」一句でした。選句の結果;

影もなき分校跡地蟬時雨	三田 三
一村をひと跨ぎして虹の立つ	比護喜一郎
大人びし浴衣の娘遠会釈	馬場 清彦

が高点句となりました。

今回は9月17日(月)、18日(火)一泊二日の吟行(マイクロバスツアー)を開催することになっています。吟行先は、木曾路妻籠宿、馬籠宿で、句会場は恵那市、旅館「いち川」(泊)。帰路は自由吟行で、恵那峡、寝覚めの床、奈良井宿などを観光。

年内は更に10月21日(日)、11月23日(祭日)、12月16日(日)の三回、句会開催予定です。

囲碁部会

部会長 安藤 信雄

現在の部員は14名。毎月第4日曜日に市内の成美教育文化会館で研修会を行っています。また、年に一回囲碁民宿に一泊し、賞品をかけた大会を行い、日ごろ錬磨した腕を競い合っています。部員の棋力の向上を図るため、一昨年からの所沢在住の校友中道幸雄氏(日本棋院普及指導員)に指導碁をお願いし、その成果は着々と上がっています。近隣の稲門会との交流も当初から考えていましたが、本年から東村山の囲碁会との交流試合が始まりました。

きたる9月末に日本棋院で行われる第一回オール早稲田囲碁祭には、二チームを編成して参加する予定です。

これから碁を覚えたいという方には懇切丁寧に指導いたします。特に女性の入会を歓迎します。(年会費 3,000円、開催回毎500円)

女性サークル部会

部会長 大川 洋子

例会は偶数月の第二土曜日2時~4時。市役所市民プラザにて。最近催行した行事は5月12日(土)後楽園庭園見学。都心にありながら深山幽谷を感じさせる中国趣味の名園でした。次回は10月に、ポンペイ展見学予定。(江戸東京博物館)

部員は18名。例会・行事に参加できる方は7~8名。時には稲門女性サークルらしいテーマを決めて、活気ある意見交換などしたいものです。

ゴルフ部会

部会長 太田晴之助

7月3日、久邇CCで第13回目のコンペが3組12名参加のもと開かれました。毎年春と秋に2回行うのですが、今回は3月31日予定のコンペが降雪により延期となったため、急遽夏日に開いたものです。次回は10月か11月に開催予定しています。上手な人も、あまり上手でない人も、女性も参加して気楽にプレーを楽しんでいます。表彰式は東久留米に場所を移して、楽しく飲み、食べ、語りながら行っています。プレー代、表彰費用、パーティ費用を含めて、一

人あたり2万円程度で済むよう心掛けています。皆様のご参加をお待ちしています。

散策山歩き部会

部会長 川上 昇一

東久留米稲門会発足と同時にスタートし、春の森林浴、秋の紅葉、黄葉時の散策等、回を重ねて7年目を迎える。古都鎌倉の寺社廻り、奥武蔵、秩父方面へのハイキングを通じ、会員同士の親睦を計る。毎回ご夫妻で参加される方もあり、年々会員は増えてきている。これからも年齢差、体力差を越えて、多くの方々に参加して戴ける様、グループの和を第一に心がけている。

グルメ部会

部会長 神田 尚計

新しくグルメ部会を発足させるにあたって、私の考えでは高級なフレンチや懐石などよりも、自分の足や耳で探した隠れた本当の旨い店を訪れたいと思っています。例えば、住宅街のしもた屋でひっそりとやっている手打ち蕎麦屋、下町の家族経営の洋食屋、隠れ家的な居酒屋等々、そんな情報を交換しあったり、一緒に訪ねてみたりする仲間ができたと思います。でも、これとは思う店は大概小さく、人数が限られるのが悩みです。当稲門会の部会としてのグルメ会を開くには、時には大勢で集まる会場が必要かと思えます。

グルメ部会をどのように運営していけば良いのかと模索中ですが、まずは立ち上げることが先決と考え、第1回会合（発足会）を下記企画しました。ご家族の皆様 お誘いのうえ、どうぞ参加下さい。

開催日時 平成13年10月27日（土）午後2時～4時
 会場 いろりの里 電話042-321-0294
 小平市上水本町2-19-22（小平駅より送迎バスがあります）
 会費 5,500円（ミニ懐石・遊山 飲み物共）
 参加申込 神田まで 電話71-0808
 *会場の関係もあり、先着20名で打ち切らせていただきます。

今後、年に4回会合する予定です。どんなやり方が良いか、ご意見ご希望をお寄せ下さい。また、良い店の情報がありましたら、是非ご紹介下さい。

カラオケ部会

部会長 帆角 信美

今年7月にできたばかりの部会です。どのように運営したらいいか、まだ方向がはっきりしませんが、当面は2ヶ月に1回、スナックバーの一角を借り切って少しほろ酔い気分で自分の好きな歌を楽しく歌うという形で進めていきます。気楽にご参加下さい。

初回部会の開催日は、10月を予定していますが、場所は、スナックバー”緒慕路”（東久留米駅北口の線路際—電話75-6727）に決定をみています。会費は、3000円/一人でおさめる方針です。

太極拳部会

部会長 船尾 和三

この度、気功の中の気功「楊名時の八段錦と二十四式」を基本とする太極拳部会を、森田隆さん（師範）のご協力を得て発足する事に致しました。現代のキーワードとは幸せな健康と癒し、そして安らぎと言われます。「一日十分で一生健康」をモットーに、リズム正しい呼吸法を行い活力ある毎日を生きる、爽やかな健康の輪を築ければと考えております。稽古は隔週土曜日の午前中（月2回）を目標として参ります。

開催予定：

第1回 9月 1日（土）10:00～ 市庁舎1F プラザホール



創刊号

第2回	9月 8日(土) 10:00~	成美教育文化会館1F ギャラリー
3	29日(土) 10:00~	幸町福祉センター
4	10月20日(土) 10:00~	市民プラザ
5	27日(土) 10:00~	成美教育文化会館1F ギャラリー
6	11月17日(土) 10:00~	同上

麻雀部会

部会長 竹山 信保

会員の親睦をはかるため、年数回の麻雀大会を開催したいと考えております。併せて、会員諸氏のご協力を得て、これから始めたいと思っている会員やそのご家族の指導も行い、麻雀人口の底辺を拡大し、継続的な活動が可能な状態にもっていければ良いなと思います。

参加希望の人数にもよりますが、場所の確保等種々課題もあり、会員諸氏の意見や場所等に関する情報提供及び運営協力の申出をお待ち致しております。

郷土研究部会

部会長 高橋哲男

東久留米の文化財、歴史を中心に活動する予定で現在準備中です。また改めてご案内させていただきます。

東西南北

* 当会顧問の国米家己三さんは去る7月22日(日)田無郵便局4階ホールで、「日本の基層、”草食文化”について」と題して講演し、好評を博された。聴衆約80名。東京雑学大学主催。

* 竹村鍊郎さんは、

9月8日(土)東村山市民センターで「多摩・秩父の山歩きと不思議物語」(東村山稲門会主催)

9月13日(木)多摩交流センター(府中市)で「春秋の山と文学」(TAMA市民塾主催)の講演をされる。「春秋の山と文学」は本年4月より毎月続けてきている6回シリーズで、この度が最終回となる。

* 有名企業の人事部長が選んだ「2001年役にたつ大学ランキング」で早稲田大学がトップ評価! 週間ダイヤモンドが毎年春に発表する人事部長による大学評価で、トップは早大文系、二位は同理系と早大は金・銀を独占した。3位以下ベストテンは京大理系、慶大文系、慶大文系、東大理系、東京工大、京大文系、阪大理系、東北大理工系の順となっている。(週間ダイヤモンド4月21号)

【編集後記】今年も甲子園に夏がやってきた。とりわけ暑い今年の夏、高校球児は汗でどろんこになりながらも、極めて爽やかにプレイしている。若いということはそれだけで実にすばらしい事だと改めて思う。「東稲ニュース」は正に生まれたばかりであり、若さの点では、これ以上の若さはない。今回は近隣稲門会のビリオディカルを参考にして何とか刊行に漕ぎ着けたものだが、「60の手習い」では自在にパソコンが動いてくれず、結果、本創刊号は、どこことなく暑苦しい見栄えで、高校野球の爽やかさには比らぶべくもない。本紙の若さ、天候の暑さに免じて、まずはご容赦を、そして更なるご支援ご鞭撻をお願いする次第です。

さて、見栄えもさることながら、会長メッセージにある如く、内容の充実、親しみさ、面白さこそ大事です。会員諸兄姉の身近な記事、ニュースの投稿を頂いて、本紙の成長を期したいと思います。

本紙がポストマンにより(ご苦労様です)、皆様のお手元に着く頃は、秋風が吹き始めていることでしょう。

皆様お元気で残暑を乗り切られるようお祈り致します。

